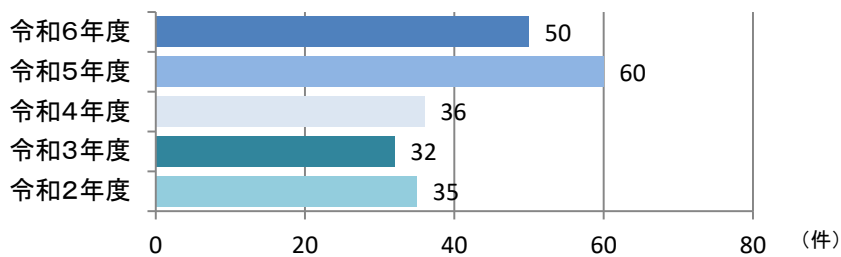


Ⅱ 評価指標 1. 診療

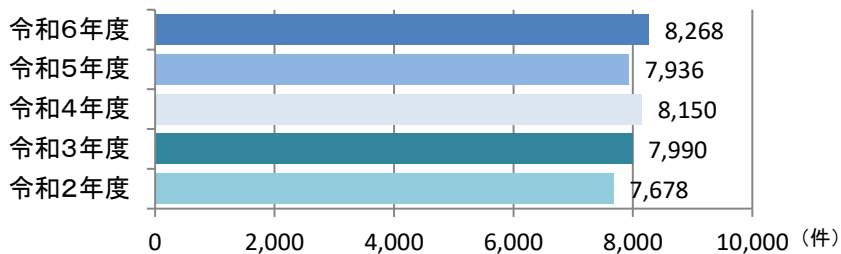
1. 高度医療評価制度・先進医療診療実施数

定義:新しい治療法や検査法が研究・開発され、その効果が厚生労働省に認められ保険適応になった先進医療の実施数です。



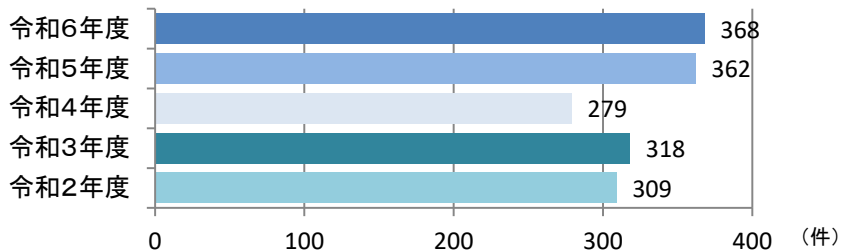
2. 全手術件数

定義:当院で実施した手術件数です。



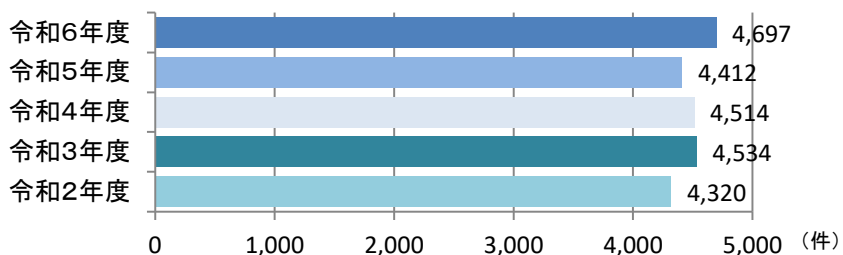
3. 緊急時間外手術件数

定義:時間外に緊急で実施した手術件数です。



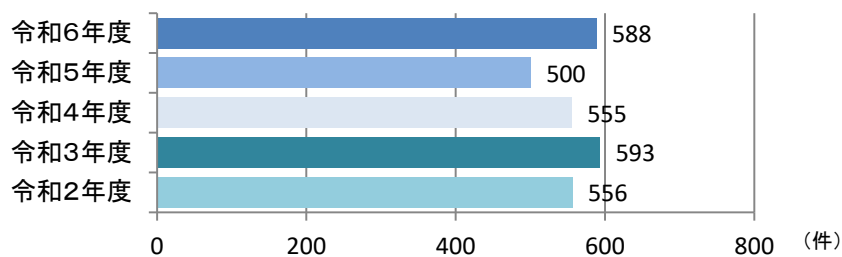
4. 手術全身麻酔件数

定義:全身麻酔下で実施した手術件数です。



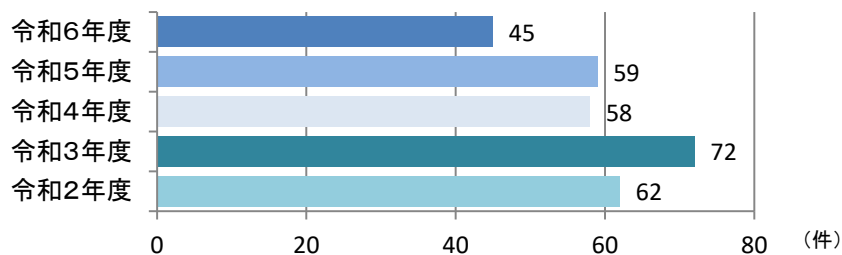
5. 重症入院患者の手術全身麻酔件数

定義: 重症で入院した患者に全身麻酔で実施した手術の件数です。重症患者とは医科点数表にある「麻酔困難な患者」と定義されます。



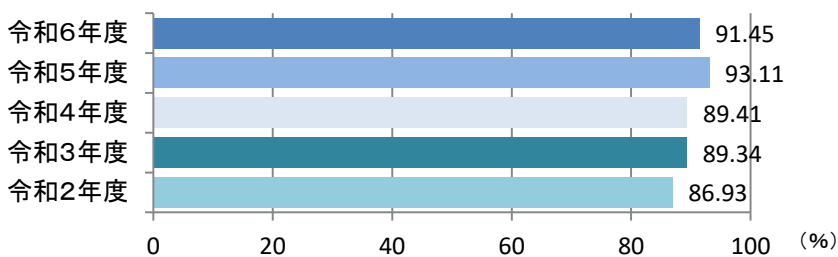
6. 臓器移植件数(造血幹細胞)

定義: 造血幹細胞(赤血球、白血球、血小板を作る細胞)移植の実施件数です。



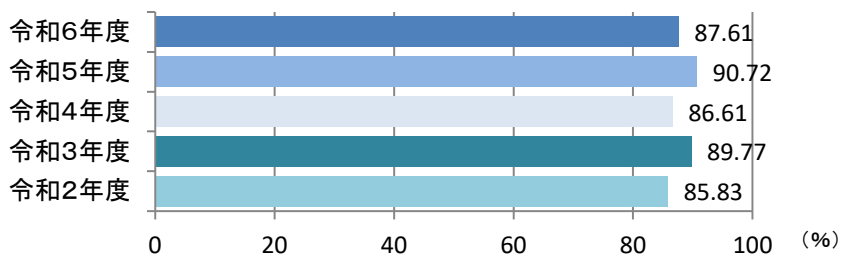
7. 脳梗塞の早期リハビリテーション実施率

定義: 3日以内退院と転帰が死亡である場合は除いた脳梗塞患者の早期リハビリテーションの実施率です。脳梗塞患者へのリハビリテーション早期実施は有効で、意識がなく集中治療室内にいたような状況においても、適切にリハビリテーションを施行することで、意識回復後の機能改善の可能性があります。



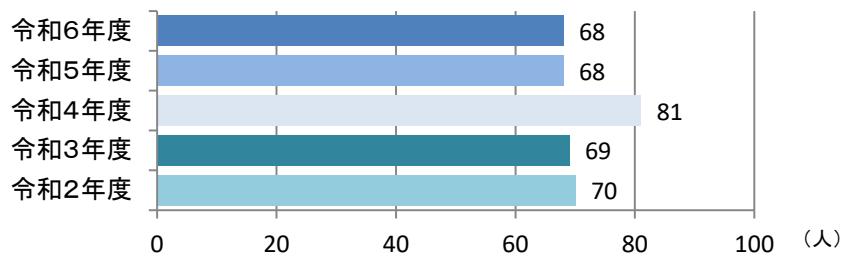
8. 急性心筋梗塞患者における入院当日もしくは翌日のアスピリン投与率

定義: 再び心筋梗塞を起こさないように二次予防を積極的に行うという標準的な診療が行われているか否かを図る指標です。



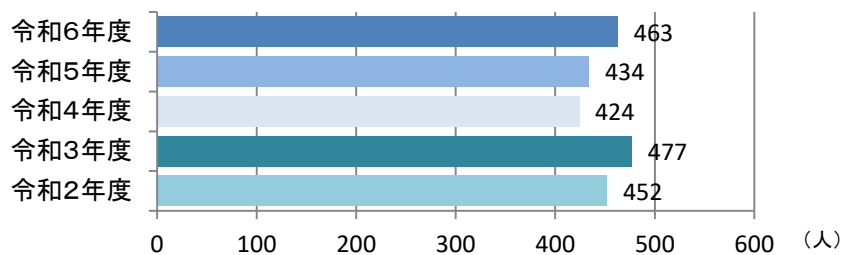
9. 新生児のうち、出生時体重が1500g未満数

定義: 出生時の体重が1500g未満の極小低出生体重児だった新生児の人数です。



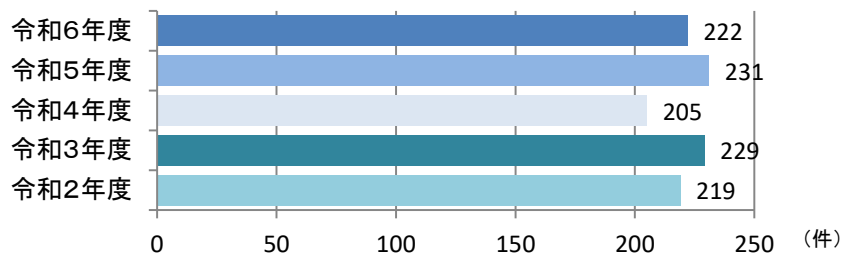
10. 新生児特定集中治療室(NICU)実患者数

定義: 病院において早産児や低出生体重児、または何らかの疾患のある新生児を集中的に管理・治療する部門であるNICUの実患者数です。



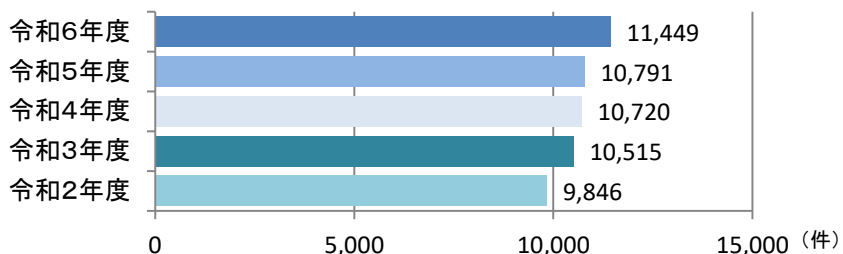
11. 緊急帝王切開数

定義: お産の途中でトラブルが発生し、緊急で帝王切開が行われた件数です。



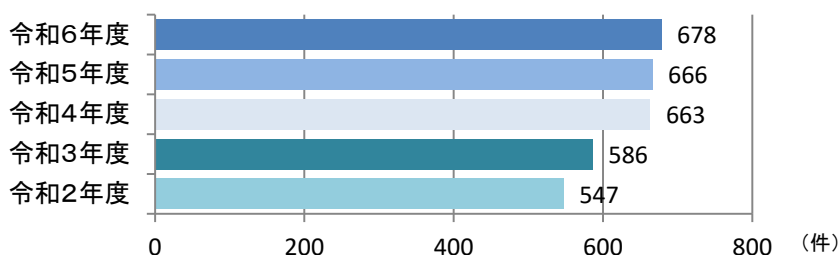
12. 組織診病理診断件数

定義: 正確な診断の最終根拠として必要となる、病理診断が行われた件数です。



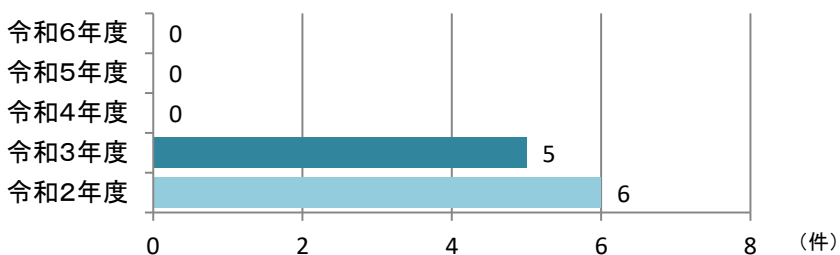
13. 術中迅速診断件数

定義: 術前診断の難しい疾患において、手術中の病理診断に基づいて手術方法や手術範囲が選択されます。手術中に行われた迅速病理診断の件数です。



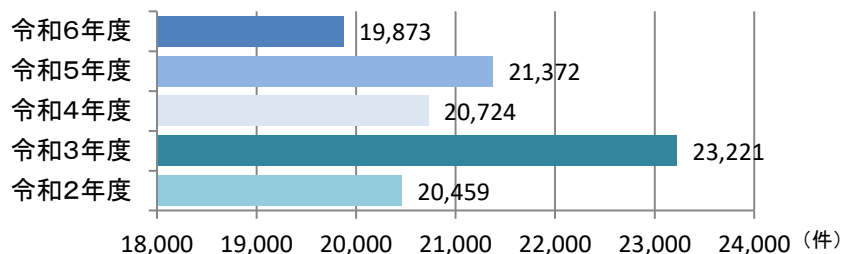
14. 術中迅速診断件数(テレパソロジー)

定義: 通信ネットワークを使い遠隔地の医師により手術中の病理の診断が行われた件数です。



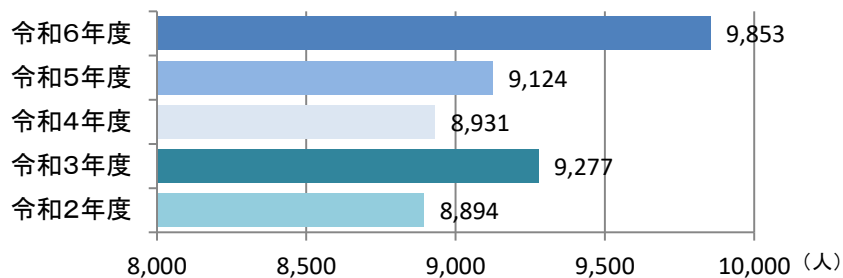
15. 薬剤管理指導料算定件数

定義: 医師の指示に基づき薬剤師が直接入院患者の服薬指導を行い、薬剤に関する注意及び効果、副作用等に関する状況把握を含む薬剤管理指導を実施した件数です。



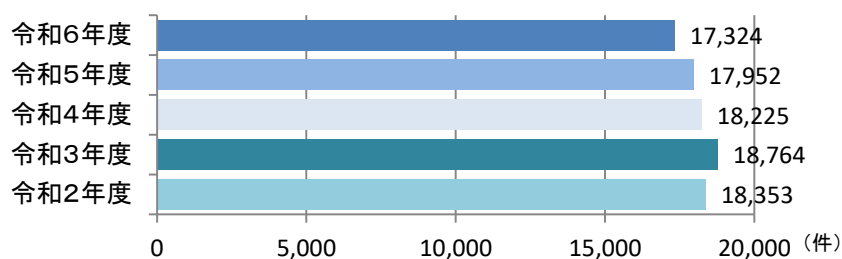
16. 外来で化学療法を行った患者延数

定義: 外来で化学療法を行った患者延数です。かつて入院が必要であった化学療法の多くが、外来で行えるようになりつつあります。これにより、通常に近い日常生活を送りながら治療を受けることができますようになります。



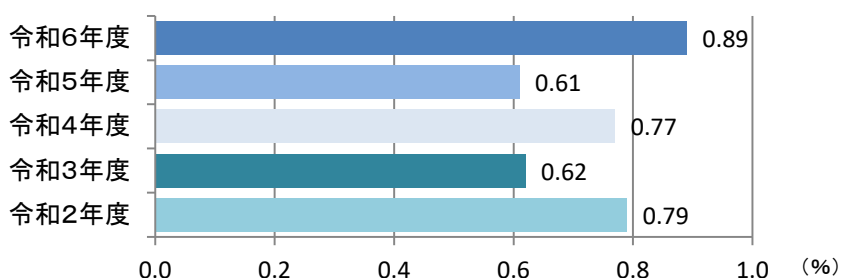
17. 無菌製剤処理料算定件数

定義: 注射薬の調剤処理を、経験豊富な薬剤師がクリーンベンチ(空気中の細菌を取り除いた空間)において行った件数です。



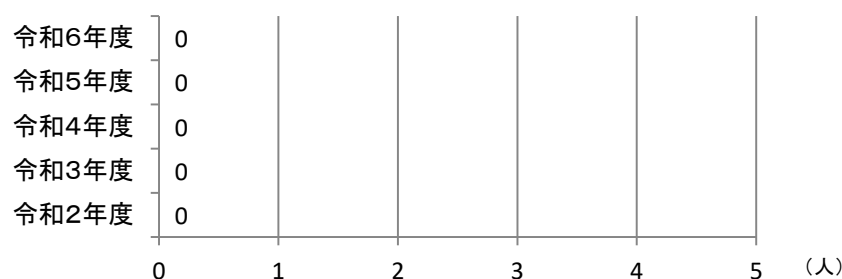
18. 褥瘡発生率

定義: 褥瘡(床ずれ)の発生率です。褥瘡は一度できると治りにくく、また身体の活力低下をきたし苦痛を伴うことも多いため、発生させないための予防が大切となります。



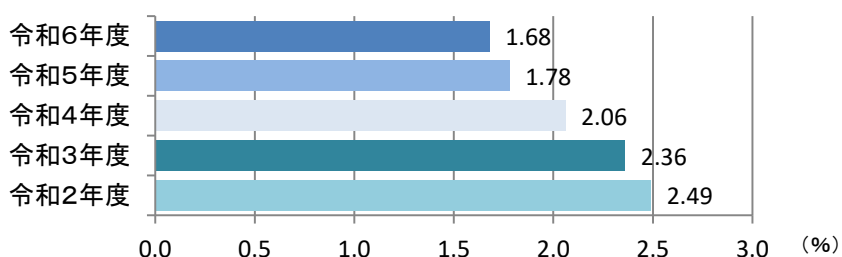
19. 多剤耐性緑膿菌(MDRP)による院内感染症発生患者数

定義: 多剤耐性緑膿菌(MDRP)による院内感染症の発生患者数です。一般家庭でも見られる毒素の弱い菌ですが、抵抗力が低下した患者に感染すると、重症肺炎など重篤な感染症を引き起こす場合もあります。



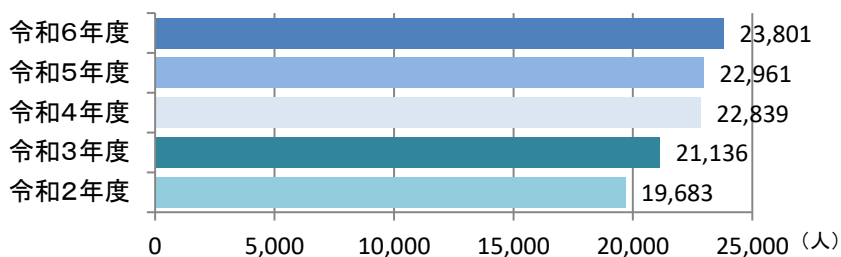
20. CPC(臨床病理検討会)の検討症例率

定義: 当院で死亡退院した患者のうち、CPC(臨床病理検討会)が検討された症例の割合です。CPCとは臨床医・病理医・検査担当医などが、診断や診療のプロセスの妥当性を討論する症例検討会です。



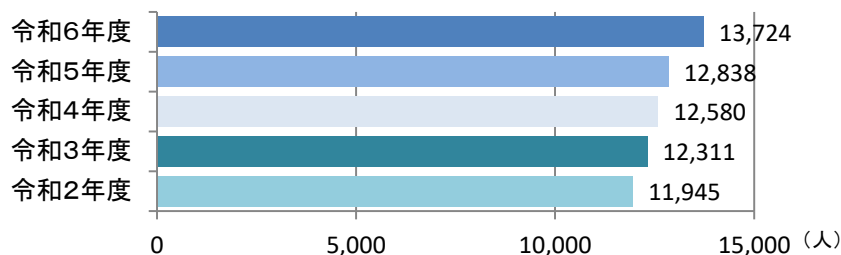
21. 新規外来患者数

定義：当該年度に新規IDを取得し、診療録を作成した患者の人数です。



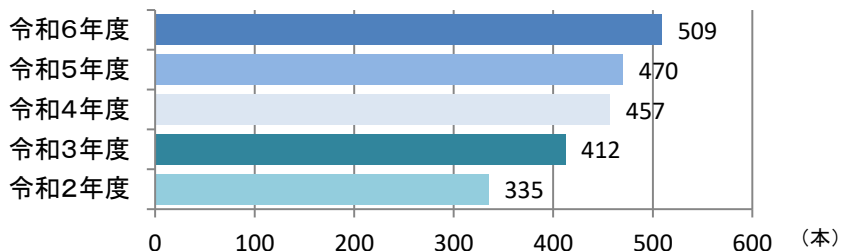
22. 初回入院患者数

定義：当該年度の入院患者のうち、過去1年間に当院に入院履歴がない患者の人数です。



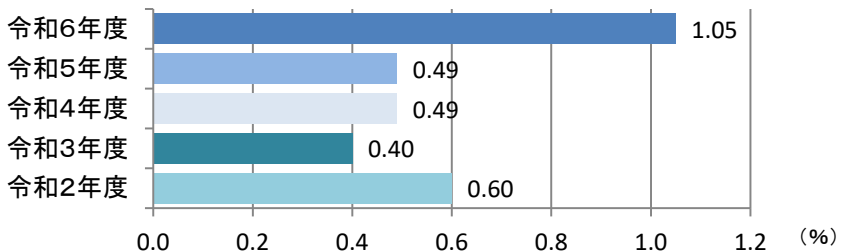
23. 10例以上適用したクリニカルパス(クリティカルパス)の数

定義：一定の疾患や検査毎に、その治療の段階および最終的に患者が目指す最適な状態に向け、最適と考えられる医療の介入内容をスケジュール表にしたものである‘クリニカルパス’を10例以上の症例に適用した数です。



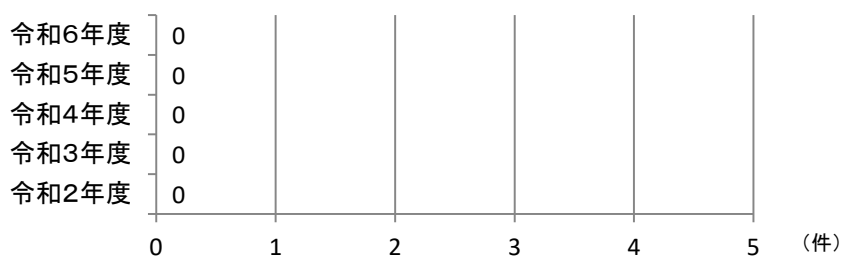
24. 退院患者に占める難病患者の割合

定義：退院患者に占める難病患者の割合です。難病とはDPC上の「最も医療資源を投入した傷病名」が難治性疾患克服研究事業の対象である疾患を指します。



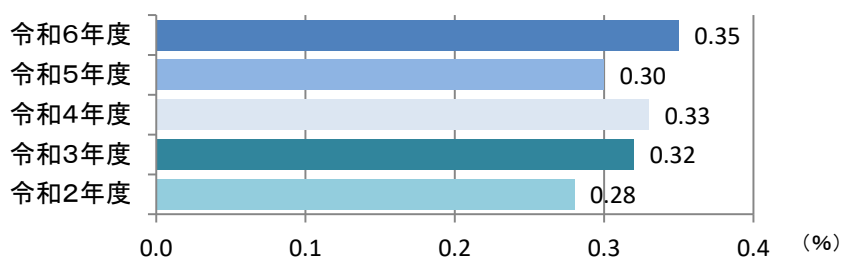
25. 超重症児の手術件数

定義: 食事機能、呼吸機能、消化器症状の有無などの項目により、より高度でより濃密な医学的管理を必要とされた超重症児の小児の手術件数です。



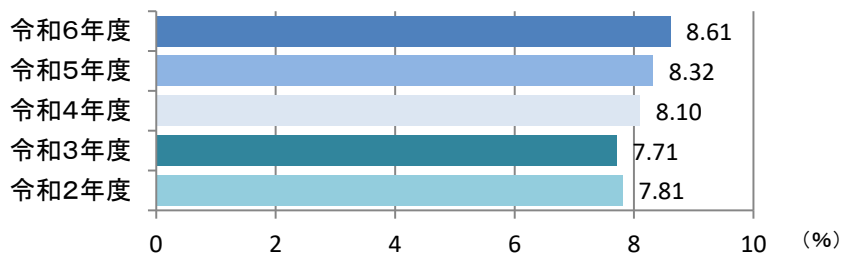
26. 入院患者の転倒転落発生率

定義: 入院中患者のうち、転倒やベッドからの転落が報告された件数の割合です。



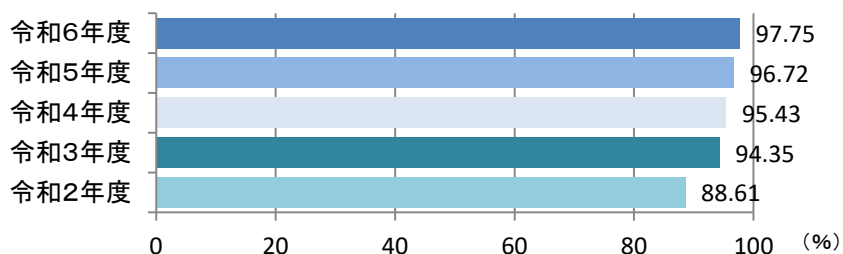
27. 転倒転落アセスメント実施率

定義: 入院患者さんのうち、転倒・転落のリスクを的確にアセスメントした割合です。



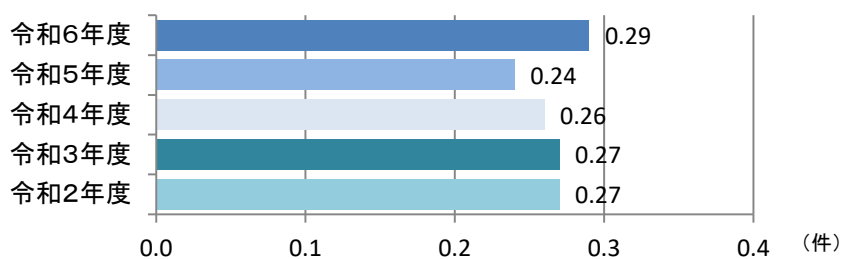
28. 転倒転落に対する予防策立案率

定義: 入院患者さんの転倒・転落のリスクをアセスメントした件数のうち、転倒・転落の原因や要因を分析し、予防策を立案した割合です。



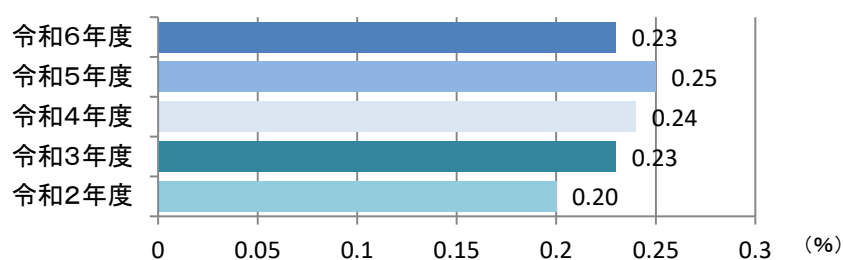
29. 職員1人当たりのインシデント報告数

定義: 思いがけない出来事、偶発現象で、これに対して適切な処理が行われないと事故となる可能性のある事象である‘インシデント’の職員一人当たりの年間の平均報告数です。



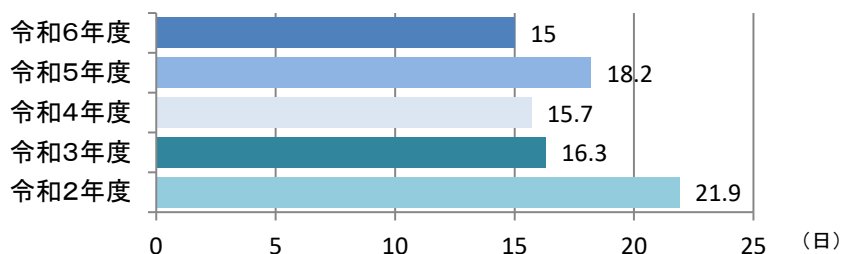
30. MRSA剤の使用率

定義: 入院患者のうち、発症した場合、通常細菌を退治するために使われる薬が効かなくなる細菌の一種である‘MRSA’に対する薬剤を使用した患者の割合です。



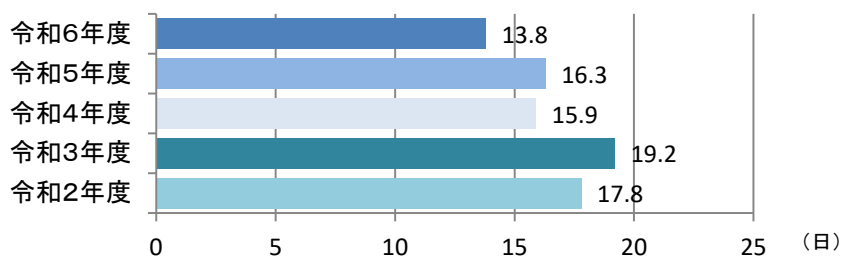
31. 平均術後在院日数(胃がん)

定義: 胃がんの術後の平均在院日数です。



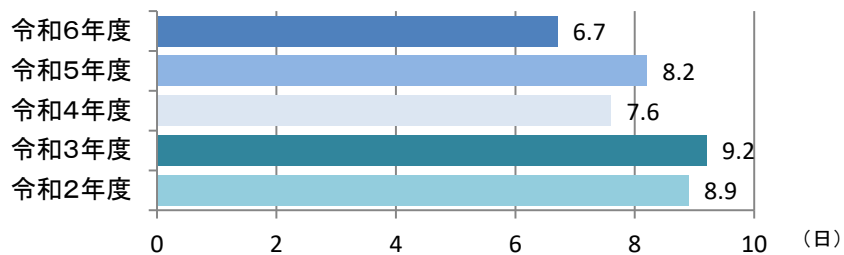
32. 平均術後在院日数(大腸がん)

定義: 大腸がんの術後の平均在院日数です。



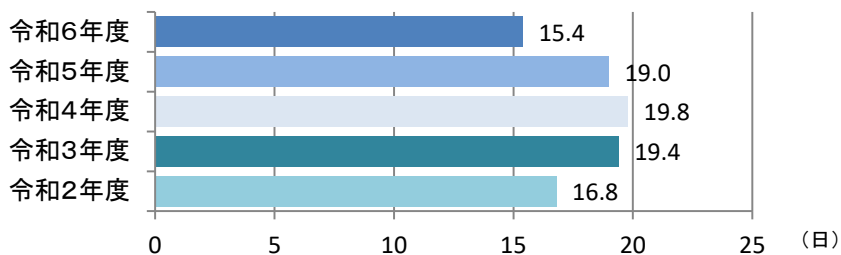
33. 平均術後在院日数(肺がん)

定義: 肺がんの術後の平均在院日数です。



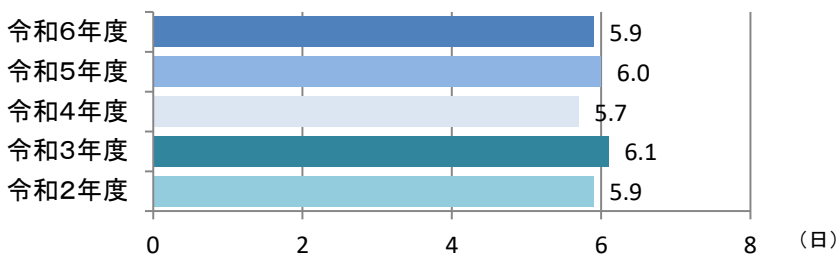
34. 平均術後在院日数(肝がん)

定義: 肝がんの術後の平均在院日数です。



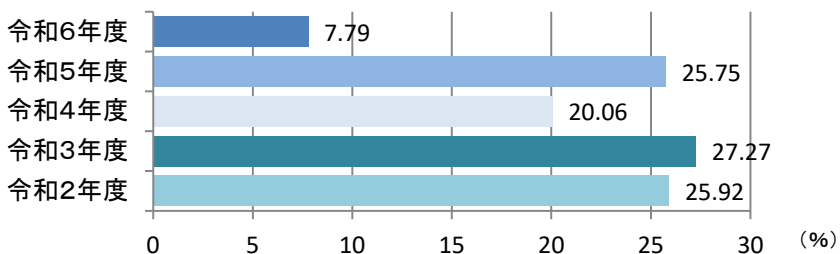
35. 平均術後在院日数(乳がん)

定義: 乳がんの術後の平均在院日数です。



36. ラジカット使用率(脳梗塞)

定義: 脳梗塞によって生じる神経障害や運動機能障害の改善のために、脳梗塞の初期に投与される薬であるラジカットを使用した脳梗塞患者の割合です。



37. 脳血管疾患リハ開始までの平均延日数(脳梗塞)

定義: 脳梗塞の患者が実用的な日常生活における諸活動の実現を目的として行われる脳血管疾患リハビリの開始までにかかった、入院からリハビリ開始までの平均延日数です。

